

国道8号入善黒部バイパス

ありよりおおはし

片貝川に架かる新しい橋の名は「有頼大橋」に決定！

国道8号入善黒部バイパスの片貝川に架かる新しい橋の名称が決まりました。

ありよりおおはし

さえき ありより

「有頼大橋」は、立山を開山したといわれる「佐伯有頼」にちなんでいます。橋の近くにある柳の木は 有頼柳 と呼ばれ親しまれています。

この橋名の名称決定にあたっては、「片貝川長大橋建設促進協議会」において、元富山大学教授の長井先生をはじめ、黒部市・魚津市の有識者、行政の代表者の計7名による「新橋梁名選定委員会」を設置、3月に一般公募しました。

応募総数は、582件あり、その中から、さる5月8日に委員会で、候補名を選定しました。

※国道8号入善黒部バイパスの黒部市古御堂から魚津市江口間（7.3km）は、今年度の開通を目指しています。



国道8号入善黒部バイパス新橋梁名選定委員会委員名簿

役名	役職	氏名
委員長	元富山大学教授	長井 眞隆
委員	魚津市文化財保護審議会委員 魚津歴史同好会会長	大野 康太郎
委員	魚津商工会議所専務理事	松木 正夫
委員	黒部市文化財保護審議会会長 黒部市歴史民俗資料館運営委員会委員	永井 宗聖
委員	黒部市歴史民俗資料館運営委員会会長 黒部市文化財保護審議会委員	山田 時夫
委員	魚津市産業建設部長	四十万 隆一
委員	黒部市都市建設部長	澤田 悦郎